

わたしの夢 | <第6回> | 田河津小

人のために役に立つ
医師、学者になりたい。
みんなに優しく
尊敬される大人を目指して。



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

那須野日和さん

なすの・ひより
田河津小6年 東山町田河津

みんなの役に立ちたくて、児童会長になりました。3年生から始めたソフトボールチームのキャプテンです。いっぱい練習して全国大会に行きたいな。趣味は読書。好きな科目は社会科の歴史。特に大河ドラマ「江」の舞台、安土桃山時代が好きです。震災の時、一生懸命治療している医師の姿をテレビで見ました。その時から、医師になりたいと思いました。学者になって新しい元素の発見もしたいな。みんなに優しく、尊敬される大人になりたいです。

編集後記

▼今月から新コーナー「岩手一関の手」をスタート。一関の手仕事を紹介していきます。といつつ、私は4月から新しい部署に。皆さんには大変お世話になりました。感謝。

(伊東吉光)

▼まっすぐ夢に向かうドリムキッズの表情はまぶしいほど輝いていました。4月です。新たなスタートにあたり、夢を持ちましょう。「挑戦」が人を輝かせるのだと思います。

(畠山 浩)

▼春は出会いと別れの季節。異動で広報担当を離れることになりました。6年間、取材に協力いただいたり応援してくれた皆さんに心から感謝します。ありがとうございました。

(小野寺邦毅)

▼人事異動で写真の撮り方や文章の書き方などいろいろ教えてくれた上司と先輩が離れることに。寂しいですが、教わったことを生かして親しまれる広報作りに精進します。

(佐藤正利)

▼若いながら、ぶれない経営哲学を持つ須藤俊さん。発想力と柔軟な感性に刺激を受けました。全国のネットワークを生かした、新しい取り組みに今後も目が離せません。

(新田 瞳)